目標達成のため取り組むべき施策の具体化に向けた検討イメージ図

資料1

市　長

①諮問

④答申

廃棄物対策審議会

⑤設置

③報告

②設置

専門部会

市民・事業者・行政の連携によるごみ減量のモデル活動を実施

可燃ごみの実態調査

・モデルコース6コース程度を選定
・自治会協力のもと、ごみの減量啓発（説明会、チラシ配付、ごみの組成分析など）を行い、どのような効果があるか実証、点検、見直し

事業系ごみの実態調査

・多量排出事業者に対するアンケートを実施
・民間事業者の協力のもと内容調査を実施

生ごみ減らし隊の活用

・「生ごみ減らし隊」登録者から、生ごみ減量マイスターを募集し、育成

家庭用生ごみ処理機普及・啓発

・生ごみ処理機補助金交付者に対して、活用状況などのアンケート調査を実施
・生ごみ処理機使用者や生ごみ減量マイスターが講師となり講習会を実施

ごみ減量推進会議（仮称）

・専門部会メンバー及びモデル事業の協力自治会、民間事業者を軸に、ごみ減量推進会議（仮称）を設置
・市民・事業者・行政が一体となり、ごみの減量に向けた組織的な活動を全市的に展開